

適期防除で
確かな効果！



低温でも安心して使え、周辺作物にも安全な

アピロサン[®]粒剤

- 1年生雑草及び、ヒルムシロ・ヘラオモダカ・ホタルイ・ミヅガヤツリを経済的に防除。

水田雑草の総合防除に

ワイダー[®]粒剤

- ヒエはもとより、ウリカワ・クログワイ・ミヅガヤツリ・オモダカ・ヘラオモダカ・ヒルムシロなど多くの多年生雑草に高い効果。



編集後記

そろそろ梅雨あけとなる時期なのに、関東地方では梅雨模様の日が続き、それに加えて4月下旬なみの低温となり、この先いったいどうなるのであろうかという不安を心の隅から拭い去ることはできない。

経済界はどうやら暗雲の中から晴れ間を見つけてあるようで、株価は異常高値となり、好調な輸出の波にのりつつあるようだ。しかしその反面、零細な小企業の倒産も相つぎ、失業者も増加の一途を辿っている現状のなかで、どれが景気回復なのかを教えてくださいたいものだ。国家財政は赤字国債の増発で、どうやら切り抜けている現状でありながら、一部の大企業は好調な輸出に支えられて益々肥大し、欧米各国より貿易の完全自由化を強く迫られる結果を招いた。そのとばっちりを受けるのは農産物で、農

民にとっては迷惑千萬なことである。

わが国総人口の38%を占める4,500万の農民について、司政者はいったいどう考えているのであろうか。過去の日本を今日まで支えてきたのは農民であり、今後襲来するやも知れぬ食糧危機も、農民あって救うことができるのだから。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03)832-4188(代)

昭和58年7月発行

植調第17巻第4号

¥300(送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

発行人 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)833-1821番(代)